

芝浦工業大学柏中学校 2024年度入試出題傾向

注意点

- ・第1回・第2回とも希望者に、規定の試験教科に加えて英語リスニングテスト(20分～25分程度・英検3級～英検2級レベル)を実施します。その結果、英検3級以上と認定した場合、そのレベルに応じた加点を行います。
- ・課題作文試験では簡単な面接も実施します。
- ・国語・算数・社会・理科については、第1回・第2回とも、今年度と同傾向の予定です。

教科と配点

【第1回・第2回】

国語45分・100点 算数45分・100点 社会40分・75点 理科40分・75点 (4教科計350点満点)

- ・希望者のみ英語リスニングテスト(20分～25分程度)

【課題作文試験(第3回)】

簡易な適性検査型課題作文(人文社会系45分・100点、理数系45分・100点) 面接5分～10分

- ・2020年度入試から希望者の英語リスニングテストは実施しておりません。

全体の傾向

- ・基礎基本を重視した出題で、受験者平均点を60%弱に設定して作問をしています。
- ・特定教科による足切り点などはありません。合計点で判定します。ただし、平均点が60%弱、ボーダーラインがそれより10%程度高いことが予想されますので、極端な苦手科目があるとボーダーラインに届きにくくなります。

出題傾向

国語(45分 100点) 大問3題

1. 漢字 第1回、2回とも問一は今年同様「書き取り」の問題。問二は漢字の成分や成り立ちを意識して学習しておくといふ。加えて、これまで通り、物語的文章または説明的文章の中で一～二題の「書き取り」問題を予定している。
2. 物語的文章 ここ数年出題した作家と同傾向で出題。これまで出題した作家であることもあり得る。これまで出題した作家は宮沢賢治、小川未明、坪田譲治、太宰治、有島武郎、芥川龍之介、志賀直哉、井伏鱒二、川端康成、新美南吉など。場面・情景・心情などをていねいに出題する。また、自分で本文から類推する問題、比喻・オノマトペ・慣用句など表現に関する問題も出題する。全体で70字程度の記述を出題する。
3. 説明的文章 一般書・新書などから出題する。漢字、接続詞、段落、内容理解、本文に対する意見や具体例を考える問題など。漢字も含めて記述式と選択式の解答。要約力、文章構造も問う。文意を丁寧に追っていけば確実に取れる問題である。また、70字程度の記述問題を出題する。

※記述式の問題について。指示語の指示内容・接続詞・理由説明・心情説明など、国語のテストでよく目にするもので、字数指定がある、解答の説明文の空欄にあてはまるように書くなどの形式。文章全体を要約するような問題、内容に対しての自分の意見を書くような問題も出題する。

算数(45分 100点) 大問7題

1. 小問集合(計算問題など) 2.～4. 中間 5.～7. 大問

- ※ 特定の分野だけを深く勉強するのではなく、広く勉強してほしいので、様々な分野から出題する。
- ※ 途中の式や考え方を記入する問題を出題している。
- ※ 「答に至る理由や考え方そのものを、文章で表現する問題」を出題している。(記述量は2行程度)

社会(40分 75点) 大問3題

1. 歴史分野[日本の歴史] 2. 地理分野[日本の地理] 3. 公民分野[政治・経済]
- ※各分野において、グラフ・表・図・地図などの資料から読み取る問題も出題する。また、新聞・テレビなどでよく報道されている内容も出題の対象としている。
- ※字指定で解答する用語問題は、漢字で正しく書かないと不正解となる。
- ※分野によっては、10～50字程度の説明問題を出題している。ポイントを押さえてわかりやすく説明することが大切である。

理科（40分 75点） 大問4題

1. 生物分野 2. 地学分野 3. 化学分野 4. 物理分野

※単なる知識だけではなく、思考力・計算力も問う。簡単な記述問題もある。また、総合的な内容もこれまで通り出題するので、身近な現象・エネルギー・環境などにも関心を持ちながら、各分野バランスよく学習することが求められる。

課題作文（45分×2種類）

課題作文 人文社会系 45分 全問合計で250～400字程度

理数系 45分 全問合計で200～400字程度

※いずれも簡易な適性検査型課題作文で、文章の他に表・グラフ・図などの資料を参照しながら解答する問題も含まれる。

※面接(5～10分程度)の設問は、日常生活や興味・関心など、とくに事前の対策をしなくても答えられる内容である。

◇中学校 2023 年度（令和 5 年度）入試結果

※ 2023 年（令和 5 年）1 月・2 月実施

志願状況

■第1回〔1月23日（月）実施〕 《男女約110名募集》

	男 子	女 子	合 計
志願者	768 名	371 名	1139 名
受験者	673 名	326 名	999 名
合格者	311 名	155 名	466 名
倍 率	2.2 倍	2.1 倍	2.1 倍

*合格者のうちグローバル・サイエンスクラスに合格した人数
男子…84名・女子…36名 【合計120名】

■第2回〔1月27日（金）実施〕 《男女約55名募集》

	男 子	女 子	合 計
志願者	501 名	266 名	767 名
受験者	280 名	142 名	422 名
合格者	79 名	38 名	117 名
倍 率	3.5 倍	3.7 倍	3.6 倍

*合格者のうちグローバル・サイエンスクラスに合格した人数
男子…12名・女子…5名 【合計17名】

※第2回試験におけるGS再挑戦受験者数・合格者数（上記外数）
受験者…男子（44）、女子（15）、合計（59）
合格者…男子（10）、女子（2）、合計（12）

■課題作文〔2月4日（土）実施〕 《男女約15名募集》

	男 子	女 子	合 計
志願者	240 名	146 名	386 名
受験者	66 名	51 名	117 名
合格者	9 名	7 名	16 名
倍 率	7.3 倍	7.3 倍	7.3 倍

平均得点等情報

■第1回〔1月23日（月）実施〕

教 科	国 語	算 数	理 科	社 会	合 計
配 点	100 点	100 点	75 点	75 点	350 点
受験者平均	59.6 点	45.1 点	44.4 点	42.5 点	191.7 点
合格者平均	67.7 点	58.1 点	49.4 点	47.8 点	223.0 点
最 高 点	92 点	94 点	65 点	66 点	290 点
合格最高点	290 点				
合格最低点	200 点				

■第2回〔1月27日（金）実施〕

教 科	国 語	算 数	理 科	社 会	合 計
配 点	100 点	100 点	75 点	75 点	350 点
受験者平均	54.5 点	62.1 点	39.3 点	43.6 点	199.5 点
合格者平均	63.6 点	76.4 点	45.8 点	52.6 点	238.4 点
最 高 点	85 点	98 点	61 点	67 点	278 点
合格最高点	278 点				
合格最低点	222 点				

■課題作文〔2月4日（土）実施〕

教 科	人文社会系課題作文	理数系課題作文
配 点	100 点	100 点
受験者平均	48.7 点	53.2 点
最 高 点	81 点	89 点
合格最低点	127 点	